

設備の定期点検が火災を防ぐ 後藤寺・伊田の商店街で 消防査察



▲連結送水管を入念にチェックする消防署員

12月5日に後藤寺商店街、6日に伊田商店街で田川地区消防署によるアーケード消防査察が行われました。

これは、近年全国で発生した商店街やアーケードでの火災を受け実施されたもの。商業地域や住宅密集地で火災が発生した場合、大きな被害をもたらす大規模災害に拡大するおそれがあります。今回の査察は、こうした危険性に該当する後藤寺地区と伊田地区の各商店街を対象としました。

5日は9人、6日は14人の消防署員が手分けをし、アーケードの屋上に水を送る連結送水管や、アーケードの上に登るはしご、煙を外に逃がす可動式屋根などを点検。経年劣化で動かなくなった設備もあり、火災発生時の使用方法、対応などの確認が行われました。

同消防署の高山和也消防司令補は「アーケード内は建物が密集しているため、火災が起きると大きな被害につながります。防火体制を整えることが必要です」と話しました。

同消防署は今回の結果をまとめ、各商店街に設備などの改修を指導し、改善を促しました。

重大な消防法違反の建物をホームページで公表します

違反対象物公表制度

運用開始

平成30年 4月1日

？ どんな制度？

住民のみなさんが安心して建物を利用できるように、重大な消防法令違反のある建物を田川地区消防本部のホームページで確認できる制度です。



田川地区消防本部 公表制度

検索

公表の対象となる建物

ホテル・飲食店・物販販売店舗など不特定多数の人が利用する建物、病院や社会福祉施設など、1人で避難することが困難な人が利用する建物です。



公表の時期

消防が立入検査などで違反を確認し、建物関係者に消防法令違反を通知した日から、一定の期間が経過しても継続して違反が認められる場合に公表します。

公表の対象となる違反

建物に義務付けられた消防用設備などのうち、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備または自動火災報知設備が設置されていない重大な消防法違反です。



これらの設備が設置されていないもの

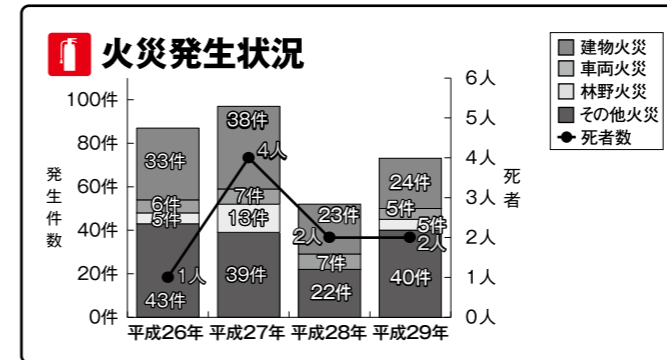
公表の内容

建物の名称、所在地、違反の内容などです。
●田川地区消防本部のホームページ
(<http://www.tagawa-fd-fukuoka.jp/>)
で確認できます。

平成29年 火災・救急・救助統計

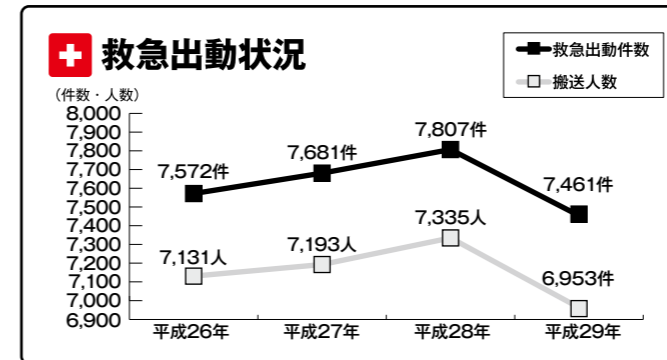


田川地区消防本部管内(田川市、香春町、添田町、川崎町、糸田町、大任町、福智町、赤村)の平成29年中の火災、救急、救助の状況をお知らせします。



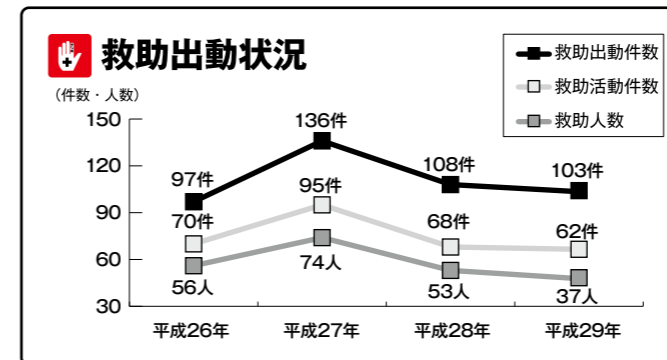
火災

火災件数は74件で、平成28年中に比べて22件増加。月平均で6.2件の火災が発生しています。種別ごとの発生件数は、建物火災24件、林野火災5件、車両火災5件、その他の火災(空地などの火災)40件で、負傷者数は3人、死者は2人でした。火災の原因は、たき火14件、放火(含む)4件、火遊び4件、ストーブ4件が上位を占め、いずれも人が引き起こしたものです。人の命や大切な財産を奪ってしまう火災から住民を守るため、田川地区消防署では1年を通して、防火パトロールを強化し、



救急

救急出動件数は7千461件で、搬送人員は6千953人でした。これは、田川地区住民の約18人に1人が搬送されたことを意味します。平成28年中に比べて救急出動件数は346件、搬送人数は382人減少しています。事故種別では、急病の4千568件が最も多



救助

救助出動件数は103件で、そのうち救助活動を行った件数は62件、救助された人数は37人でした。次に、病院間の転院が1千70件でした。傷病程度別に見ると、中等症者の搬送が4千258人で、全体の約6割を占めています。年齢別では65歳以上の高齢者の搬送が4千717人と最も多く、高齢者の人口比率が高い田川地区管内の特徴です。また、同管内には一刻を争う重篤な患者に対応する救急3次病院がないため、全体の19%にあたる1千320人を管轄区域外に搬送しました。

災害への備えを強化

昨年7月に九州北部豪雨が発生し、朝倉市、東峰村、添田町、大分県日田市に大きな被害をもたらしました。田川地区消防本部では被災地へ消防職員を派遣し、孤立世帯の安否確認や行方不明者の捜索、土砂や流木の撤去作業などさまざまな活動で被災地を支援しました。この集中豪雨によって田川地区管内でも大規模な災害が発生する可能性が十分に考えられました。いつどこでどんな災害が発生した場合でも、市町村や消防団、近隣の消防本部、防災関係機関と連携し、円滑な活動ができるように総合防災訓練などを実施し、連携強化に努めています。今後も、多様な災害に対し、確実で迅速な対応ができるよう、救助体制の充実強化を図っていきます。